

○学習について

Ⅰ 学習全般に関して

本校では、生徒が基本的な生活習慣、基礎的な学力を身につけたうえで、さらに個性や能力を伸ばし、目標とする進路希望を実現していくことを、全校教職員が一丸となって支援しています

2 本校の教育課程の特徴について

本校の教育課程の具体的な特徴については、以下のとおりです。

① 多様な選択科目の導入

本校では、生徒の進路希望や、学習への興味・関心に応じて選択できる科目を多数設定しています。低学年で英語・数学・国語の基礎的な学力を養成した上で、高学年では、生徒個々の進路や興味に対応した科目を柔軟に選択することができるようになっています。

3 年間で履修できる単位数および他校との比較（令和6年度入学生）

	深川西高			他校 普通科（例）			他校 理数科（例）		
国 語	12	～	17	10	～	15	10	～	12
地 理 歴 史	4	～	8	8	～	13	6		
公 民	5	～	7	2	～	6	2	～	6
数 学	9	～	21	11	～	21	17		
理 科	6	～	17	6	～	16	17	～	21
保 健 体 育	9	～	13	9	～	11	7	～	9
芸 術	4	～	7	2	～	6	2	～	6
外 国 語	13	～	18	17	～	21	16		
家 庭	2	～	10	2			－		
情 報	2	～	11	2	～	4	－		
（理科・保健・情報 ・家庭・統合教科）			0	0			11	～	13

② 「二学期制」の実施

本校では、「二学期制」を導入し、学校行事の見直しを行いました。行事の精選などに努めた結果、それまでと変わらない十分な授業時数を確保しています。

③ 基礎学力の重視と、「成績不振」の生徒へのきめ細やかな対応

「二学期制」を導入している本校では、定期考査が年4回と3学期制に比べて少ないですが、よりきめ細かな学習指導を行っています。成績不振および学習意欲の不足している生徒に対しては、家庭と緊密な連携をとるとともに、放課後や長期休業中などを利用して、補習授業・追試験・課題提出などの指導を計画的に行っています。

その他にも、休み時間や放課後などに、生徒が職員室まで教科担任に質問に来る姿が日常的に見られ、入学後に大きく成績を伸ばす生徒が数多くいるのも本校の特徴です。

また近年は、「勉強の仕方がわからない」とやってくる生徒も多くなっているようです。そんな時にも、本校の教員は丁寧で的確な助言を惜しみません。「自分の学習のスタイル」を身につけ、授業に集中し、十分な家庭学習を習慣化することで、深川西高校での高校生活がますます充実したものになることを、私たちは確信しています。

④ 「総合的な探究の時間」

本校の「総合的な探究の時間」は、1年生から3年生まで各学年1単位（35時間）の、合計3単位（105時間）を3年間で実施します。将来の進路も見据えながら、論理的に読み、考え、表現する力を最初に育成し、最終的には自ら課題を設定し探究・発表できる力を身につけられるようステップアップを目指します。

「きり拓き 創りあげる人に 考える力を 豊かな心を 強い身体を」という本校の教育目標を実現するために、

- ① ICTの活用により、個別最適な学びや協働的な学びを実現し、
今までの学習形態にとらわれない柔軟性をもった学習活動を目指す。
- ② 教員と生徒、生徒同士の対話を重視した授業形態を重視し、
コミュニケーション能力の向上を目指す。
- ③ 卒業生や地域の方も参加する探究活動とおして、
開かれた学校づくりと地域を大事にする精神を養う教育活動を目指す。

という3点に力を入れ、総合的な探究の時間を中心とした教科科目・特別活動・学校外活動の連携を実現し、

勉強だけにとらわれない総合的な人間形成を実現 していきます。